

第5回「すまいスクール」事業選定委員会 議事要旨

平成28年度の「すまいスクール」タイアップ型事業の選定を行うため開催した第5回「すまいスクール」事業選定委員会（以下、委員会という）の議事要旨は次のとおりです。

1 開催概要

日 時 : 平成28年7月28日（木） 午前10時00分～午前11時30分
場 所 : アーバネックス御池ビル 西館4階 消費生活総合センター研修室
出席者 : 6名（委員1名代理出席）
委員 長 高田 光雄
副委員長 山本 壯太
委 員 西光 正至
委 員 玉村 匡
委 員 秦 めぐみ
委 員 岡田 圭司（欠席のため、代理出席：松村 亙）

2 議 事

(1) 議 題

平成28年度「すまいスクール」タイアップ型事業の選定について

(2) 選定の方法

今年度は、様々な団体から企画提案をいただくため、『京都らしいすまい・すまい方』、『すまいの維持管理』、『すまいの基礎知識』、『すまいの省エネ』、『子ども・子育てとすまい』の5つの募集テーマを予め設定するとともに、京都市が独自に行うセミナー等と内容の重複がないよう募集要項に明記し、タイアップ事業の独自性を求めたところ、11の団体から企画提案の応募があった。

それらの企画提案の選定に当たっては、京都市住宅マスタープランの柱に掲げられている「住み継ぐ」、「そなえる」、「支え合う」の3つのキーワードに沿うことを基本に、「有用性」、「独自性・創意工夫」、「積極性」、「発展性」、「妥当性」の5つを事業選定のポイントとして総合的に評価を行った。

更に、市民の幅広いニーズに応えられるよう、5つの募集テーマ間のバランスやターゲットとする受講者層、応募団体の公共性や自立性、活動支援の必要性などの視点からも慎重に議論を行い、最終的に6事業を平成28年度「すまいスクール」タイアップ型事業として選定した。

(3) 選定した6事業 ※団体名 50音順

団体名	事業名
一般財団法人 長谷川歴史・文化・交流の家	昔の防災, 今の防災(仮称)
一般社団法人 京都府建築士会 青年部会 欠陥住宅京都ネット	トラブル事例に学ぶ安心・安全な家づくり, 建築士と弁護士が教えます!
一般社団法人 モノコミュ研究所	(仮)ついついたまる紙類~簡単!すまいの書類整理術
特定非営利活動法人 集合住宅維持管理機構	小学生マンションドクター養成塾 ステージ2 「マンションの防災のしくみを探ろう! ~マンション安全大作戦」
特定非営利活動法人 日本ホームインスペクターズ協会 近畿エリア部会	中古住宅の評価とインスペクション ~大切なメンテナンス (年に一度は自宅のチェック・自分で出来るチェック方法)
K I W I labo. (キウイラボ)	インテリア模型クラフト講座 ~インテリアでできる地震対策を学ぶ

3 選定総評

応募総数は11事業と、昨年度の19事業より減少したが、半数近くが新規の団体からの応募であるなど、すまい・まちづくり分野の活動団体との関係性の構築やタイアップ型事業の拡がりも今年度も継続されたと評価したい。

事業選定数が昨年度の9事業から6事業に減少した中で、どの企画も練り込まれた内容となっており、すべての企画提案に対し、委員が積極的に評価する意見を述べられるなど、絞り込みは大変困難を伴う作業であった。

選定した6事業については、予め設定した5つの募集テーマのうち4つのテーマにそれぞれ対応しており、内容的にバランスのとれたすまいスクールになるものと期待される。

一方、「すまいの省エネ」に係る企画提案がなかったこと、京都市内を主たる活動範囲とする団体の応募が少なかったことは大変残念であり、来年度に期待したい。

今後も、社会的なニーズや今日的課題を踏まえた企画提案を募集するため、募集要項の点検や広報周知のあり方など、来年度に向けて更なる検討が必要である。